

# 日中友好新聞

## 京都府連版

### 第331号

日中友好協会京都府連合会

〒602-8026 京都市上京区新町通丸太町上ル  
TEL&FAX 075-256-2764 nichukyoto.com

機関紙会館ビル302号  
info@nichukyoto.gr.jp

## 第50期の中国語教室がはじまります!!

五十年目を迎える中国語教室が四月十五日より始まります。十年前から始まったコア語教室や昨年からのZOOMによる年間教室に加えて、今年からは日本に居住する中国語を母語とする人に向けたZOOMによる日本語教室も開設しました。

今年は、開講の記念講演や、受講生交流会など、楽しいイベントも計画しています。

親切丁寧な指導で定評のある日中友好協会の語学教室に是非、ご参加ください。費用その他詳しいことは、日中友好協会京都府連合会へお問い合わせください。

※四月からの時間割は、八ページをご覧ください。



## 楽しかった宇治支部の忘年会!

結成されて一年になる宇治支部の忘年会が十二月二十六日(火)、宇治の近鉄大久保駅近くの中国料理店「徳涌」で開かれました。十四人の参加でした。稲垣裕史さんの司会で、初対面の方も多いため、まず自己紹介から始まりました。

この店は大川さんや稲垣さんのおなじみの店とのことで、つぎつぎ運ばれてくる料理がみな美味しいので皆さんあんまり人の自己紹介を聞いている余裕がなかったのではないのでしょうか。少なくとも私はそうだったので、隣に座って印象に残った李拓君のことだけをご紹介します。李拓君は眉目秀麗な十九歳の京産大の一年生、クラス担任が関光世先生(府連の中国語講師だった)だというのでびっくり。そして李拓という中国名は香港で唢呐を習ったお師匠さんにももらった名前、実は生まれも育ちも日本人なのだというので二度びっくり。当日は唢呐を持ってきていないので吹いてもらうことができなかったのは残念でしたが、若者らしく率直な物言いがとても気持ちのいい青年でした。

彼は大阪府連の会員さんだそうなので、ぜひこれからも一緒にいろいろやっていきたいものです。

(S・H)



# 宇治市新春年賀交歓会

一月四日、宇治市のパルティール京都で開催された宇治市新春年賀交歓会に本庄豊宇治支部長、会員の佐々木まゆみ宇治市市会議員と一緒に参加してきました。京都選出の国会議員、府会議員、宇治市会議員、商工会議所の方々など、ざっと見た感じで四〇〇人ほどが参加していました。開会に先立って元日に起きた能登半島地震で亡くなられた方のご冥福をお祈りして、参加者全員で黙とうをしました。その後、松村淳子宇治市長の挨拶があり、市長は、元日に起きた能登半島地震にも触れ、宇治市からも三日には現地に入ったことを報告していました。また、ウクライナとロシアの戦争やイスラエルのガザ地区への攻撃にも触れ、平和の尊さを訴えていました。乾杯は山仲修矢宇治市商工会議所会長の発声で行われました。乾杯は、宇治市だけに宇治茶での乾杯でした。今年の大河ドラマが紫式部を主演とした「光る君へ」であり、宇治市は、紫式部の人気にあやかり、観光客の誘致にも力を入れていきます。松村市長と山仲会長は平安時代の衣装に身を包んで登場しました。

(石田)



## 《中国伝統劇つれづれ》第九回

### 「越劇の『推し活』」

藤野 真子

「推し活」の経験がないため、筆者にはその熱量を語るすべもないが、越劇とファンとの多彩な関係性からは、それに近いものを見出すことができる。

よく知られた話だが、本邦の宝塚歌劇団同様、越劇は一部の劇団を除き女性のみで演じられる。浙江発祥の越劇が一九三〇年代頃に上海に定着してからは、演劇雑誌に人気女優のグラビアが載ったり、写真が市販されたり、女優を囲むサロンが出来たりしたが、これも宝塚歌劇を彷彿とさせる。ついでに、若い男性役（小生）にスポットライトが当たりがちな点も共通している。

さて越劇の本場・浙江省には、大勢の女優たちを指すと思しき「小百花」という名の付いた劇団が多い。杭州を本拠地とする著名な劇団から小都市の劇団まで、その規模や知名度は様々である。

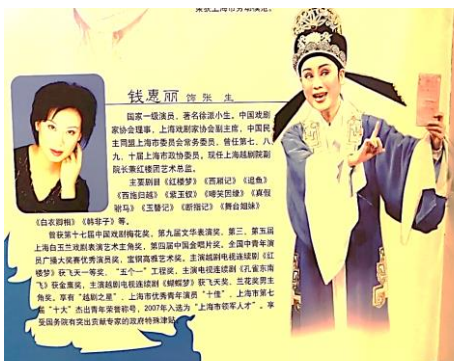
一九九〇年代半ば、その「小百花」を冠する劇団が上海に大集合した公演があった。民国期であれば、チャリティなどで複数の劇団による合同公演が行われた記録があるが、筆者自身、こうした公演を観る機会はあまりなかった。

その日の劇場はほぼ満員だった。越劇ファンは今も昔も大多数が女性で、上演中も独特の熱気が漂う。途中、複数の登場人物が、それぞれ比較的長いフレーズを歌い上げる場面があった。伝統劇の常で、俳優が聴かせどころを歌い上げると、客席全体から熱

烈な拍手が起こる。ところがこの公演では、歌い手が変わるたび、拍手の起こる場所が会場を移動していった。要するに、特定のエリアにそれぞれの女優のファンたちが固まって座っていたというわけである。舞台上演じる彼女らの方も、「自分だけの」ファンによる熱烈な応援にさぞかし励まされたことだろう。

それにしてもネットが普及する前、テレビ放送もされない地方の劇団や女優の情報を、上海の観客たちはどうやって入手したのか。各自が出身地ゆかりのローカル劇団を応援しているだけなのか、あるいは観客自身、劇団について現地から上海までわざわざやって来たものなのか。

なお上海市内に限った話だと、最上位の越劇団より、地区レベルの劇団の方が、よりチケットが取りにくいこともある。洗練された高級な舞台よりも、地域に密着した劇団を支持し、業界のトップではなくともローカルの女優を熱烈に応援する……そこにこそ、地方劇で「推し活」をする醍醐味があるのかもしれない。（ふじの なおこ・関西学院大学教授）



『西廂記』パンフレットの女優紹介

# 中国の山旅（14）

西谷仁



南京には二回行きました。目的は南京大虐殺記念館を見て日本人が中国人に何をしたかをこの眼で確かめるためでした。それまで中国を旅行して日本人だというのでとても親切にしてもらいました。決して日本人だからと言って責められる事はありませんでした。でも内心は中国の南京に行くのは何かこわい感じがしていました。でも南京では日本人だからといって何もありませんでした。そこには日本人が中国人に対して大虐殺をしたという事実だけがありました。日本人は南京にはほとんど来ないと言われました。上海、蘇州の旅はあっても、すぐ近くの南京には日本の旅行者は来ません。それでいて日本人の中には南京大虐殺はなかったという人が大勢います。彼らは南京に来て事実を見るべきです。でも内心はそういう事実を認めるのが怖いから来ないと思います。



この前、「しん（しんにょう、しんにゅう）」は、人が滑りこけている様子を表しています」と本で読んで、まさにそうだ！と大笑いしながら、母に話しているという夢をみました。はつと目が覚めて、本当は何を表しているのかなと調べてみたら、どうやら足に由来しているようです。「当たらずとも遠からず」といえるでしょうか？

それにしても、なんで夢にまで漢字？そんなに漢字が好きだったのかと、自分でもちよつと驚きました。そういえば、小学生の頃、私は、漢字テスト



はいつも満点で、ほめられて、調子にのっけて、漢字辞典が大好きだったことを思い出しました。家の近所にあった習字教室にも通っていて、杭迫柏樹（くいせこはくじゆ）という有名な先生に教えていただいています。先生は、大きな容器に墨汁をいれてくださり、子どもたちは墨をすらなくてもよく、自由に好きなように習字を書かせてくださいました。お手本がいっぱい準備されていて、好きなお手本を選ぶことができました。先生は、日中の国交が回復したとき、中国に行かれ、ひとりひとりに、筆や篆刻の石などいっぱいおみやげを買ってきてくださり、その時には「田中角栄」とかいうお手本も混ざっていたのを覚えています。習字が楽しかった

ので、漢字も好きになったのかもかもしれません。インターネットを見ると、先生はご健在のようです。

さて、その後私は大学に進学して、漢字つながりで中国史を専攻しました。その理由は、なんとなく中国の文化にそこがされるとともに、日本の近代と中国の近代のちがいは何か追求してみたかったのと、そして、なにより、中国女性の力強さに驚き、惹かれたということもあります。中国史を専攻したので、中国語も話せるようになりたいと思い、日中友好協会の中国語講座に参加するようになりました。

その後、結婚し、出産・育児が忙しくなって、やむなく、中国語や歴史とだんだん離れていきました。私は、友人が経営していた語学学校でバイトをしていたのですが、中国人の先生のレッスンを横で聞いていて、中国語を無性にやりたくなり、受講するようになりました。そして、子どもたちが大学に行き、私は離婚してひとりになったとき、「あれ？留学できるんじゃない？」と気づき、あこがれの北京に語学留学することにしました。

予算の都合で、半年だけの語学留学です。語学留学は、入学試験がなく、大学を選べたのですが、図書館が大きいところと思って、清華大学に行きました。（北京大学はすぐ定員になり入りにくかった）

留学は、予想に反して苦しかったです。私は、日本人によくあるパターンで、中国語は読めてある程度書けたので、上級班に入れましたが、発音が悪く、まったく通じませんでした。上級班の同級生は、ペラペラです。なんであなたが上級？という感じで、私は年も上だったので、あまり溶け込めませんでした。店でも、発音が悪いと店員に笑われた

り、さんざんでしたが、おかげで留学前に比べると、結構、中国語は上達しました。

清華大学の構内はとても広くて、自転車がないと生きていけません。そして、なぜか、道路には、自転車のねじがよく落ちていました。構内には自転車屋があちこちにあり、自転車がレンタルできます。そして、ねじが落ちて壊れても（笑）すぐ直してもらえます。私の愛車は「金獅」というメーカーで、私は金獅子くんと呼んでいました。（つづく）



清華大学構内のようす

※「わたしと中国」みなさんのご投稿をお待ちしています。

二〇二二年四月初旬、台湾での一週間の自主待機期間が終了した日に筆者は「移民署」に行ったものの、お休みだったため、その足で国立台湾博物館鉄道部パーク（鉄道博物館）に行きました。そして、鉄道博物館を見終わったら後、時間に余裕があると考えたので、そのまま次は陽明山に行きました。陽明山とは、台北から地下鉄とバスを乗り継いですぐ行ける国立公園です。台北市周辺住民にとっては、週末に気軽に行けるハイキングコースとも言われています。もっとも、陽明山という「山」があるわけではなく、七星山、大屯山といった複数の山を総称してその辺り一帯が「陽明山」と呼ばれているということになっていきます。

今思うと、鉄道博物館を見た後、その足で陽明山に行くというのは、時間の観点からも無茶ではありました。しかし、十日



陽明山

間ホテル隔離をされ、その後一週間自宅で自主待機期間を経験していたからでしょうか。当時はとにかく台湾のいろいろなものを見て回りたいかったです。こうして鉄道博物館を見た後、台北地下鉄で陽明山の登山口がある駅まで行き、そこから陽明山行きのバスに乗りました。陽明山は、歩けばハイキングや、

コースによっては本格的な登山が楽しめますが、バスで行けば気軽な自然の観光もできる点が魅力です。このときは、バスで陽明山の中にあるバスターミナルまで行き、そのターミナルで山中を周遊するバスに乗り換えました。

山中周遊バスは一時間かけて陽明山の火口周辺を一周します（陽明山の中には火山もあります）。そのため、火口近くで煙が見えたり、草原が見えたり、森が見えたりとバスの中から景色を見るだけでも十分見ごたえがあるものでした。



バスの窓から、火口の煙

しかし、陽明山で台湾の自然に触れ、一息ついても、翌日から、またいろいろと問題が生じることになります。。。。(続く)

(2022年台湾フェローシップ採択者・(元)台湾・淡江大学 日本政経研究所 訪問研究員(2022年)／「高橋孝治 中国」でウェブを検索！)

▲時の焦点▼

台湾民主主義の進化と中国の対応

台湾総統選挙で民進党の頼清徳氏が勝利しました。民進、国民に加えて第三極・民衆党が参入した選挙で、勝利した民進党は56%、国民党は33%、民衆党は11%の得票を得ました。民進党は、支持基盤は堅実に守ったが、蔡英文総統が香港民主化運動に中国が強権介入した事件を背景に圧勝した前回のようない勢いはありませんでした。

日本を含めて海外では今回の総統選を台湾の「独立」と「統一」を軸とする争いとみていましたが、台湾市民・有権者の間では半導体分野で台湾を世界経済の前線に押し上げた民進党の政策を評価しつつも、不動産価格の高騰や所得格差の拡大の深刻化などの内政問題が大きな争点になっていました。

統一・独立問題については、蔡英文氏を継承する頼清徳氏の政策としても、またアメリカや中国が当面する懸案から見ても「現状維持」で推移するという見方が一般的です。

中国にとっては「独立派」とみなす頼氏の勝利は確かに望まない結果であり、台湾の防衛識別圏への侵入など一定の軍事的威嚇はありうるが、国内経済の立て直しや軍の深刻な腐敗が伝えられる状況で台湾海峡の緊張は望ましいことではありません。ウクライナ戦争が膠着化し、ガザ地区でイスラエルとハマスとの戦争に対処せざるを得ないアメリカにとっても中台の軍事的危機に対処する余裕はないでしょう。

今回の総統選の特徴は第三極の民衆党が大きな支持を獲得したことで、総統選が事実上初めて主要三政党の三つ巴の様相を見せたことです。安田峰俊氏

のレポート（文春オンライン）によれば、三党の大集会の光景が対照的だったという。国民党は古い地縁や有力者を頼りに組織化を進めた政党で地域名ごとに集まっていた、参加者は非常に高齢化していた。民進党は、元来は独裁政権を下からの民主化運動で追い詰めた地道な党であるが、二度の政権担当を経て、都市的なエリート政党に変化し、かつこの党も高齢化した。それに対して民衆党の集会は若者や女性、子育て世代の市民が目立ち、お母さんがベビーカーを押してきているような飾らない雰囲気があったといえます。

こうした光景の中に台湾民主主義の成熟とある種の自信が見て取れるのではないのでしょうか。中国の政治軍事的圧力を警戒して総統は民進党に託すけれども、長期政権を警戒する意識も働いて、立法院選挙では国民党を勝利させました。今回、民進党は十一議席減らして五十一議席、国民党は三十七議席から五十二議席、民衆党は五議席から八議席にそれぞれ躍進し、民衆党は立法院におけるキャスティング・ボートを握りました。クウォーター制度をもつ立法院は当選者の四割以上を女性が占めました。台湾市民は主権者としての選択を通じて、外交的には対中、対米関係を律し、内政においても自由、安定、繁栄の社会を築くことに自信を深めているように思われます。

中国は中台の統一を急ぐべきではなく、台湾市民の選択を尊重し、民進党敵視をやめて、頼清徳政権と向き合うべきです。公式・非公式のルートを通じて台湾との間で意思疎通をはかり、高いレベルでの対話を重視して合意を積み重ねるべきです。経済、

社会、通信、文化の各分野で兩岸の交流往来を盛んにすることが求められます。そのために必要なことは武力で兩岸問題を解決しないことを明確にして、台湾と東アジア諸国に安心を供与することです。中国には平和解決に向けた積極的イニシアティブが求められます。（康）



## 第五十二回学習・交流会の報告(1/18)

### 第四章 試行錯誤する社会主義

今月から新しい章。前回の経済発展に向け、社会主義化の強行「大躍進」、異常に宝くじ経済成長率の目標値が掲げられ、「土法高炉・深耕密植と人民公社」などの政策が取られたが失速の一途をたどり、その誤った政策の結果「大飢饉」による餓死者・病死者等は200万〜300万にのぼった。

一九六〇年半ば以降、ようやく大躍進政策の本格的な修正が始まる。国が農村から調達する穀物料が二割以上引下げられる一方、穀物が輸入されるなど、逼迫していた食糧事情に対する緊急対策が実施された。「人民公社」の縮小、食品ロスが弊害となっていた「公共食堂」は閉鎖。農民の「自留地」で作った農産物等を地元の市場で販売することができるようになった。部分的な手直しといえ、農村部に市場経

済が復活したことにより、確実に食糧難が緩和され農民の暮らし向きも向上した。

都市部においても商品流通に対する規制が緩和され、消費の拡大を図るため高級レストランや高価な菓子類の製造販売も認められるようになった。

この一連の政策は一九六一年一月の共産党第八期第九回中央委員会以降、次々と明文化されていき、のちに経済調整と呼ばれるようになる。

この振興策では、農業分野に関してはまずは農業税の引下げ、買い付け価格を引き上げること。西側諸国から化学肥料の輸入あるいは肥料農薬製造プラントを輸入する支援策など投資の拡充。農村の負担軽減のため都市人口を政策的に減少させるものがあった。

工業分野においては投資対象の削減と調整が図られた。削減に関しては石炭・運輸など重要物資の生産によるもの以外は一律に削減の対象となり、特に不要不急のビル建設などは大きな削減の対象の対象となった。また大躍進時代に乱立された地方の小規模工場は二年〜三年の間に100ヶ所以上閉鎖された。一方日用品を生産する軽工業に対しては生産拡充のための注意が向けられ。また化学肥料工場や化学繊維工場がこの時期、西欧や日本からの投資により建設された。

ここまでは、この章のさわり。今後は「試行錯誤」とあるのが、どう展開するのか、興味深い。

次回は二月十五日（木）13:30です。余談・脱線も多くなかなか進まないのも現状ですが、そこからも新しい知識や情報が得られます。お気軽にお越しください。（向田）

書呆子 (中国語で「本の虫」という意味)

「日本古代財務行政の研究」神戸航介著・吉川弘文館・二〇二三年十月刊・368P (但し、一万二千円もするので京都教育大学図書館で借用しました)

なぜこのような研究書を読むのか？二〇二三年八月号の「本の虫」で書きましたように、源氏物語の現代語訳を、瀬戸内さんと角田さんで読み、書誌学から神野藤氏の「よみがえる与謝野晶子の源氏物語」を読了しました。世界に誇れる源氏物語との評価に深く同意しました。ところで、才女、紫式部は、①なぜ四〇〇人も登場する長編を書き上げたのかという動機・契機という外形と、②内容上は、現在で言う仕事、総務・人事と財務行政の情報、殆ど触れられていないのはなぜか？又、実態はどうであったのか、にぶつかりました。背景の、欠落部分を読了して、深い同意を確認したく思いました。そこで、

①「源氏物語」にも影響与えたといわれる日本文学史上最古の長編物語即ち「新版うつほ物語の現代語訳(室城秀之著、角川ソフィア文庫)を読むことにしました。六巻予定も五巻まで既刊。(因みに、5巻は二〇二三年十二月二五日刊・本文725p・本文校訂22p)モデルとなる前例があったのです！②総務・人事では、「平安貴族の仕事と昇進」井上幸治著・吉川弘文館・歴史文化ライブラリー570、2023年6月20日2刷192Pがあり、更に重要な儀式・式典の裏打ちとなるのが、緻密な日記『小右記』と王朝時代」倉本一宏、加藤友康、小倉滋司編・吉川弘文館・二〇二三年五月一日刊・226Pです。そして表題の「日本古代財務行政の研究」で、財政

面からの理解を深めることが出来ました。概括すると、財政の基本は、昔も今も基本は変わっていない。但し、中国に学んだことがいかに大きかったが、強い印象でした。ようやく、この本から財政面からの理解を深めることが出来ました。裏付のある読了が、ほぼ終了に近づきました。包括的で、文学的でない読み方の一例ではありましたが、紫式部には情報として伝わっていなかった仕事について、我が前職の経験・視角からお伝えしました。さて次に、万葉集と古代アジア史、特に言語に注目して、引き続き、世界に誇れる日本文化を深掘りします。(中本 学)

**★全国理事会開催★**  
**全国も府連も会員の減少は放置できない状態です！一万人の協会をめざして、三月から六月大会まで「仲間づくり推進期間」** 斎藤 敏康

一月十三日に第七十二回大会期第一回理事会がオンラインで開催されました。理事会では情勢をはじめ日中不再戦や帰国者支援、百科検定、各種文化活動、三月九日に開催予定の台湾問題シンポジウムなどについて、七時間にわたって報告と討議が行われましたが、ここでは会員の減少問題について報告します。

### 会員の減少に歯止めをかけよう

会員の減少は深刻です。2010年(59大会期)には11,304人だった会員が今年度は8,600人13年間で2704人の減少、率にして20%以上です。しかもその半数は2020年のコロナ禍以降に集中しており、この4年間の減少数は1426人です。原因としてはコロナ

禍の下で社会的交流が制限され、文化活動をはじめ協会の諸活動が停滞したことがあげられます。

この状況を打開し、再び一万人台の会員を回復するために協会は三月から六月の第23回大会(六月九日)までを「仲間づくり推進」期間として全国的かつ集中的な仲間づくり運動を推進します。その一環として三月十日(日)に東京で「全国事務局長会議」(ハイブリッド)を開催し、都道府県連・支部の推進月間での目標を明確にするともに、対象者の視野を広げて目標を達成する方法について議論します。

### 京都府連の会員減少も看過できない状況

京都府連の最近の会員減少状況も看過できません。府連の場合、2010年(59大会期)には2047人でしたが、今年度大会時点では2225人、13年間で20%の減少ですが、全国では大きく減らしたコロナ禍の四年間は255人から222人、13人の減少にとどまっています。社会的活動が制約される中でもオンラインでの活動を強め、支部づくりに取り組むなど、会員の創意工夫を生かした結果だと言えます。しかし22年度は急激に会員の減少が起っており、八か月間で十一人の退会者(会員二人、準会員九人)が出ています。高齢化や死亡による退会はやむを得ないことで、近年の減少の主要な原因ですが、これまでは減少分を回復する新しい仲間づくり(会員増)に努めてきました。しかし今年度は新会員の入会が少なかったために、高齢化や病気に伴う退会がそのまま会員減につながっているのが特徴です。

従って、私たち府連も目的意識的に「仲間づくり」に取り組まなければならない所に来ています。全国

では六月までに会員230人、準会員160人の増員で70回大会現勢(8,934人)を目標に掲げています。府連は同期間にコロナ前の2019年現勢・288人回復を目指す必要があります。三か月間で三十人という数字はこれまでの実績を踏まえれば相当高いハードルです。そのためには役員、事務局一丸となって会員増進体制を作る必要があります。また左京、宇治の両支部もそれぞれ目標を定め態勢を取って会員増を目指してもらいたいと考えます。

最後に三月を待つのではなく、二月から広く周囲の人たちに働きかけていきたいと思います。

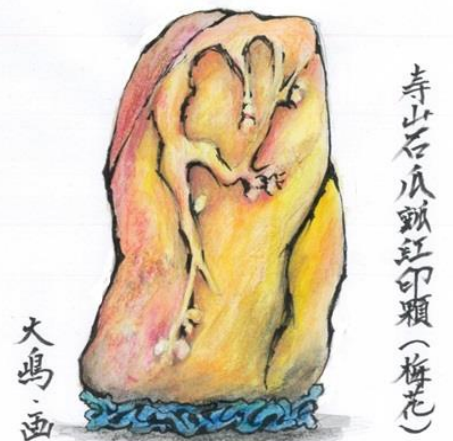


### 【今後の予定】

- ・2/10(土)18:00~20:00 平和友好5団体(春節)晩宴  
会場：中国魚菜館 天 高辻通四条西入
- ・2/17(土)15:00~17:00 府連・宇治支部共催・春節の集い  
会場：森野商会
- ・2/24(土)14:00~16:00  
中国問題懇話会 (zoom)  
及川淳子 (中央大学准教授)
- ・3/9(土)台湾問題シンポジウム  
(東京両国)
- ・3/20(水・春分の日)宇治支部  
神戸フィールドワーク

## ★第50期・日中友好協会京都府連合会中国語教室・時間割★

	朝 10:30~12:00	昼 13:00~14:30	昼 15:00~16:30	夜 18:40~20:10	夜 オンライン
月	コリア語入門 (姜 文姫)	入門 (郭 梅)			
火	中級 (李天琪 )	現代文学講読 (浦元 里花)		中級 (郭 梅)	
水	入門 (今場 正美)	初級 14:00~15:30 (井手 淑子)		初級 (田 星)	※日本語会話 (郭 梅) 20:00~21:00
木				※初級(王逾) 16:00~17:00	※中級(唐 钰) 19:00~20:00
金	初級 (斎藤 敏康)			入門(郭 梅)	※上級(李 天琪) 20:00~21:00
土	中級 (劉 建栄) 10:30~12:00 ※入門(郭 梅) 9:00~10:00			※はオンライン授業です。	



### 【中国・2024年休日】

- ・春節(旧正月)：2月10日から17日までの8連休。
- ・清明節：4月4日から6日までの3連休。
- ・労働節：5月1日から5日までの5連休。
- ・端午節：6月8日から10日までの3連休。
- ・中秋節：9月15日から17日までの3連休。
- ・国慶節：10月1日から7日までの7連休。